

無水エタノール注射液使用に関する説明・同意文書

神経に局所麻酔薬を注入して痛みを和らげる神経ブロックは、手術中や手術後の鎮痛、外傷に伴う急性の痛みや慢性痛に対して広く行われている鎮痛方法です。局所麻酔薬による神経遮断効果は一時的であり、一定の期間が過ぎると効果がなくなり、痛みが再燃してしまいます。無水エタノール注射液を用いた神経ブロックは長期間の鎮痛効果を発揮し、多くの患者さんで有効性が証明されている方法で、国内外の多くの医療機関で実施されています。

無水エタノール注射液の適応は肝細胞癌への注入療法に限られており、適応外使用となりますが、上記の理由により、当院では医師ががん疼痛緩和目的で腹腔神経叢（内臓神経）ブロックの実施が必要と判断した際には、無水エタノール注射液の使用を認めています。

- 説明日：_____年____月____日
- 説明医：麻酔科_____
- 無水エタノールの使用に同意される場合は、以下の欄にご署名ください。
- 同意年月日：_____年____月____日
- 患者氏名：_____
- 患者家族又は代理人氏名：_____（続柄：_____）